

委 25-5-1

## 宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 7 月 4 日～平成 18 年 7 月 11 日)

平成 18 年 7 月 12 日  
宇宙開発委員会事務局

### 宇宙開発委員会の動き

7 月 11 日 (火)

- ・ 第 3 回推進部会

【井口委員長、松尾委員、青江委員、森尾委員】

### 宇宙開発に関する国内の動向

7 月 7 日 (木)

- ・ 若田宇宙飛行士による第 10 回 NASA 極限環境ミッション運用 (NEEMO) 訓練への参加についてプレスリリース

#### 【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

独立行政法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は、米国航空宇宙局 (NASA) との合意にもとづき、若田宇宙飛行士を第 10 回 NASA 極限環境ミッション運用 (NEEMO) 訓練に参加させることを決定したとのプレスリリースを行った。

なお、当 NEEMO ミッションは、リーダーシップ、チームワーク、自己管理等の能力向上について、他の山岳訓練や寒冷地訓練等の長期滞在訓練をさらに発展させた訓練であり、若田宇宙飛行士のさらなる能力の向上を図り、将来の ISS 長

期滞在に向けた準備を促進することを目的としている。

実施期間は 7 月 22 日から 28 日で、米国海洋大気局 (NOAA) 海底研究室にて行われる予定。

### 宇宙開発に関する海外の動向

7 月 11 日 (火)

- ・ GSLV-F-2 ロケット、通信衛星の打ち上げに失敗 【印】  
7 月 10 日 (月)、インド宇宙研究機関 (ISRO) は、スリハリコタ宇宙センターより GSLV-F-2 ロケットを打ち上げたが、一段目の切り離しができず、通信衛星「インサット 4C (INSAT-4C)」(重量約 2.2 t、国産ロケットに搭載する衛星としては過去最大) の所定の軌道投入に失敗した。